

〔県庁展望ロビーで盛大に認定式が行われました〕



認定された子どもたちを代表して、小宮山陽菜さん(小学一年)がふじのくに子ども観光大使としての意気込みを宣言した。

〔ふじのくに子ども観光大使宣言〕

わたしのすんでいる富士市の田子の浦は、しらすがゆうめいです。わたしはしらすがおいしくて大好きです。たくさんの人に知ってもらいたいと思います。子ども観光大使になることができました。今年の七月二十九日には、子ども観光大使全国大会が静岡県で行われます。もう五百人以上の人が参加もうしこみをしています。わたしたちふじのくに子ども観光大使も、おもてなししたいとして、会を開いて、じゅんぴをしています。たくさんおもてなしできることが今から楽しみです。わたしは、ふじのくに子ども観光大使として静岡のよさを全国にひろめていきたいです。

ふじのくに子ども観光大使代表 小宮山 陽菜

〔参加者の感想(一部)〕

- 外国人の方と話を話してしらすをかいたのびりよくをいっばいはっかんしたいです。わたしはせんこくたつかいに出で、ぜんこくのよさをはつかいしたいです。(小学二年)
- 全国大会でお茶のしょうかいをした。三ツ星観光大使にはなつたが、まだ観光大使を続けたい。(小学四年)
- みんなにこうで教えてもらつたことを町の人に伝えたいです。(小学二年)
- 子どもも親も毎回楽しく参加させていただきました。子どもも親もこれまでに知らなかつたことを知り、視野が広がりました。とてもいい経験をさせたいです。これからもこの経験を静岡の良さを知りたいです。(保護者)
- 「ふじのくに子ども観光大使」の一見にしたいです。引き続き参加したいです。(保護者)



おもてなし隊がお仕事をしてくれました！
受付、全国大会PR、観光がきの紹介など積極的でした！



はがき案内スライドショー発表

大会の様子

ふじっぴーと記念撮影



おもてなしの楽しい授けクッキー作り、オンラインゲームなど、私たちが楽しめる企画が盛りだくさんです。



副知事から認定証をいただきました



〔新聞に掲載されました〕

平成二十九年三月十二日



児童50人「観光大使」に
静岡県とNPOが認定式
静岡市東区の県庁展望ロビーで、ふじのくに子ども観光大使の認定式が行われました。認定証を受け取る参加者は12日午後、静岡市東区の県庁展望ロビーで、児童50人が認定されました。認定式には、静岡県観光協会代表の山本さん(小宮山陽菜さん)が「ふじのくに子ども観光大使」の役割を説明し、認定証を児童一人一人に授けました。